

1 行目中央に記述
MS 明朝 20 ポイント

☆指導案の書式について

社会科（〇〇的分野）学習指導案

2～5 行目右端に記述
MS 明朝 10.5 ポイント

日 時 平成 29 年 10 月 13 日（金）
学 級 恵庭市立〇〇中学校〇年〇組
男子△△名、女子□□名、計〇〇名
授業者 〇〇 〇〇

（1 行改行）

1. 単元（題材）名

2. 単元観

取り上げる単元の内容や意義、他単元との関連、単元と生徒との関係など、授業者の単元に対する考え方を記述する項目です。今回の指導案では、詳細なものは必要ありません。

3. 研究とのかかわり

- ①表現力を高めるための工夫について
- ②教具の活用について（必要に応じて）

今年度の研究とのかかわりについて記述する項目です。「研究授業」を組み立てる上での中心的なポイントとなります。各項目について、授業者の考えを伝わりやすくまとめていただくと幸いです。

なお、「表現力を高めるため」の前段階として、「思考力・判断力を高める」場面が見える（わかる）ように「単元観」や「単元の指導計画」・「本時の展開」の中に記載してください。

4. 単元の目標

単元全体の目標を 1～2 点に絞って簡潔に記述してください。

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
<p>観点ごとの目標を簡潔に記述してください。文末表現は、「～しようとする。」「～できるようになる。」「～について考えることができる。」など、生徒の視点で記述することが基本です。</p>			

5. 単元の指導計画と評価規準

	学習内容	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
1					
2					
3					
4					← 斜線の例

「4. 単元の目標」の観点別単元目標との整合を図りながら、記述してください。
1 単位時間の中で、全観点を評価するのは現実的に困難ですので、1 つか 2 つに絞ってください。なお、その時間に評価しない観点の欄は、左上から右下へ斜線を引いてください。

6. 本時の学習

(1) 本時の目標

- ①
- ②

「5. 単元の指導計画と評価規準」に則して、本時の学習活動の目標を具体的に示します。評価規準との整合を図りながら、記述してください。

(2) 本時の評価

- ① B規準
＜指導の手立て＞
- ② B規準
＜指導の手立て＞

「5. 単元の指導計画と評価規準」に明記した本時の評価規準をそのまま書くことになります。＜指導の手立て＞は、B規準に満たない生徒への手立てを、簡潔に記述してください。

(3) 本時の展開

段階	時間	学習活動	教師の指導・支援	学習評価
導入				
展開		<p>学習課題（生徒に示す課題）を実線（太さ 1.5Pt）で囲んで書いてください。</p> <p>（生徒の視点で書く）</p> <p>※項目は、分けても構いません。 (例) 展開① 課題解決 展開② 解決努力 など</p>	<p>（教師の視点で書く）</p>	<p>学習評価は、本時の目標や評価規準と対応させてください。 評価① 評価② という書き方で構いません。</p>
		<p>「3. 研究とのかかわり」で記述した点を踏まえ、「表現力を高めるための工夫」や「教具の活用」のポイントを具体的に明示してください。参観者が一目でわかるように示していただけると大変助かります。</p>		
終末				

7. その他（配付資料や板書計画など）

※座席表の添付は不要です。

指導案は、A4で作成してください。

また、丁合の都合上、左右の余白を 20 mm以下にはしないでください。